

種目名	音楽	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育芸術社
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点		教育出版社	教育芸術社
1 学習指導要領との関連		・音楽を形づくっている要素を基軸としためあてや学び方を明示し、領域間の関連を図った段階的な題材構成によって、音楽的な見方・考え方を働かせた、主体的・対話的な学びを引き出す工夫がなされている。	・音楽的な資質・能力を確実に身に付けるため、段階的・系統的に学びが発展するように構成され、主体的・対話的な学習を引き出す工夫が効果的に取り入れられている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		・美しい日本の情景や季節の行事に関する豊富な教材や資料を通して、日本の音楽文化を継承しようとする心を育むとともに、世界の多様な音楽を通して、他国の文化を尊重する態度を育むように工夫されている。	・音や音楽と生活や社会とのつながりに目を向けさせるとともに、郷土の音楽や伝統芸能に関する教材や資料を豊富に取り上げ、日本の音楽文化のよさを実感し、継承しようとする心を育むことができるように工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	・学習のめあてや学び方が明確に示され、児童が見通しをもって主体的に学んだり、協働的な学びを通して学習を深めたりできるように題材及び教材が適切に配置されている。	・学習のめあてとともに、児童の興味・関心を引き出すヒントやアドバイスが示され、児童が主体的に学習を進め、系統的に学びを高められるように題材及び教材が適切に配置されている。
	(2) 内容の程度	・児童の発達段階に応じて具体的な活動が豊富に示されており、児童が興味・関心をもって、さまざまな音楽の要素を関連させながら学習できるように工夫されている。	・発達段階に応じて、児童が創造的に活動できるよう工夫されている。また、児童の実態に合わせて補充的な学習や発展的な学習を選択し、深まりのある学習ができるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	・各学年の目標や内容に対応した題材及び教材が、系統性と発展性をもって構成されており、学びを振り返りながら学習を進める中で、音楽的な資質・能力を育むことができるよう配慮されている。	・各学年の目標及び内容を踏まえ、題材及び教材が全学年を通して系統的・発展的に組織されており、児童の思いや意図を表現するために必要な技能を段階的に習得できるよう考慮されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		・ダイナミックな写真や参考となる資料が充実しており、児童のイメージを膨らませ、学習意欲を高められるよう配慮されている。 ・学び方を示す「学びナビ」や、各ページや巻末の「音楽のもと」によって、児童の主体的な学習活動の支援となるよう配慮されている。	・親しみやすいキャラクターやイラストを取り入れることで、楽しく心豊かに音楽活動に取り組むことができるよう配慮されている。 ・吹き出しで学習活動を発展させるためのヒントや創意工夫のポイントを示し、分かりやすく利用しやすいように配慮されている。
5 印刷・造本等		・印刷が鮮明で見やすく、注目させたい言葉を大きくし、文字の色を変えるなど、児童の学びを支援する配慮がなされている。 ・ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインなどにより、全ての児童にとって学びやすい紙面となるよう工夫されている。	・優しい色調のイラストや白を基調とするすっきりしたデザインで、学習を進める上で大切な文章や楽譜に注目させる工夫がなされている。 ・色覚特性に配慮した配色をはじめとするユニバーサルデザインにより、全ての児童が使いやすく学びやすい紙面となるよう工夫されている。